

## 6 - 11 沖縄地方とその周辺の地震活動（1994年5月～10月）

### Seismic Activity in and around the Okinawa District (May-October, 1994)

沖縄気象台

Okinawa Meteorological Observatory, JMA

1994年の5月から7月及び8月から10月までの震央分布を第1図に、この期間の与那国島における日別地震回数（黒塗りはS - P時間 6.0秒の地震回数）を第2図に示す。

この期間、管内で有感となった地震は、5月13回、6月5回、7月4回、8月4回、9月4回、10月6回、合計36回観測されたが、特に、5月下旬から6月上旬にかけて台湾付近において地震活動が活発となり、M5以上の地震が7個あった（最大M：6.7、1994年6月5日、台湾付近）。

#### （1）台湾付近の地震活動

この期間、地震活動が活発であった台湾付近の地震活動状況を第3図に、また同海域における1900年以降のM5以上の地震活動について第4図に示す。台湾付近から石垣島北西沖にかけての海域（第3図のA領域）において、5月23日14時36分の地震（M6.1）を皮切りに地震活動が活発となり、5月末までに有感地震が8回あり、震源決定された地震が239個あった。特に、23日から24日にかけて地震活動が活発で、M5以上の地震が6個あった。また24日13時00分には、A領域最大であるM6.6の地震が発生し、与那国島、西表島で震度3を観測した。与那国島で震度3を観測したのは、1992年9月28日の地震（M6.0）以来だが、同地震も今回の震源域で発生している。A領域を1900年以降のM5以上の地震活動（第4図）で見ると、今年の5月以前特に目立った活動はない。

台湾東岸付近（第3図のB領域）においては、6月5日10時09分にこの期間の最大規模であるM6.7の地震が発生し、与那国島、西表島、石垣島でそれぞれ震度2を観測した。同地震の発生後、台湾東岸付近から北部沿岸付近にかけて地震活動がやや活発となり、6月上旬で69個の震源が決定された。図のB領域において本震以外でM5以上は、10月29日08時51分に発生した地震（M5.1）で、与那国島、西表島で震度2を観測している。

#### （2）石垣島近海の地震活動

7月に入って西表島付近の群発地震活動域内で、今年4月21日以来の有感地震があり、西表島では、19日23時41分の地震（M2.4）で震度2、同日23時58分の地震（M2.6）で震度3を観測した。また同付近では、8月にも2回の有感地震が観測されている。西表島周辺の地震活動として、7回の有感地震があった。特に、8月12日01時25分、西表島の北東約40kmで発生した地震（M4.3）により、西表島で震度3、石垣島で震度2、宮古島で震度1を観測した。また、西表島周辺での最大規模の地震は、10月29日13時30分に西表島の南西約70kmで発生した地震（M4.8）で、西表島、与那国島、石垣島で震度2などを観測した。

その他の地震活動として、6月15日04時12分、石垣島の北約180kmで発生したやや深い地震

(M5.3)により、西表島で震度2、石垣島、宮古島で震度1を観測した。

### (3) 沖縄島近海及びその周辺の地震活動

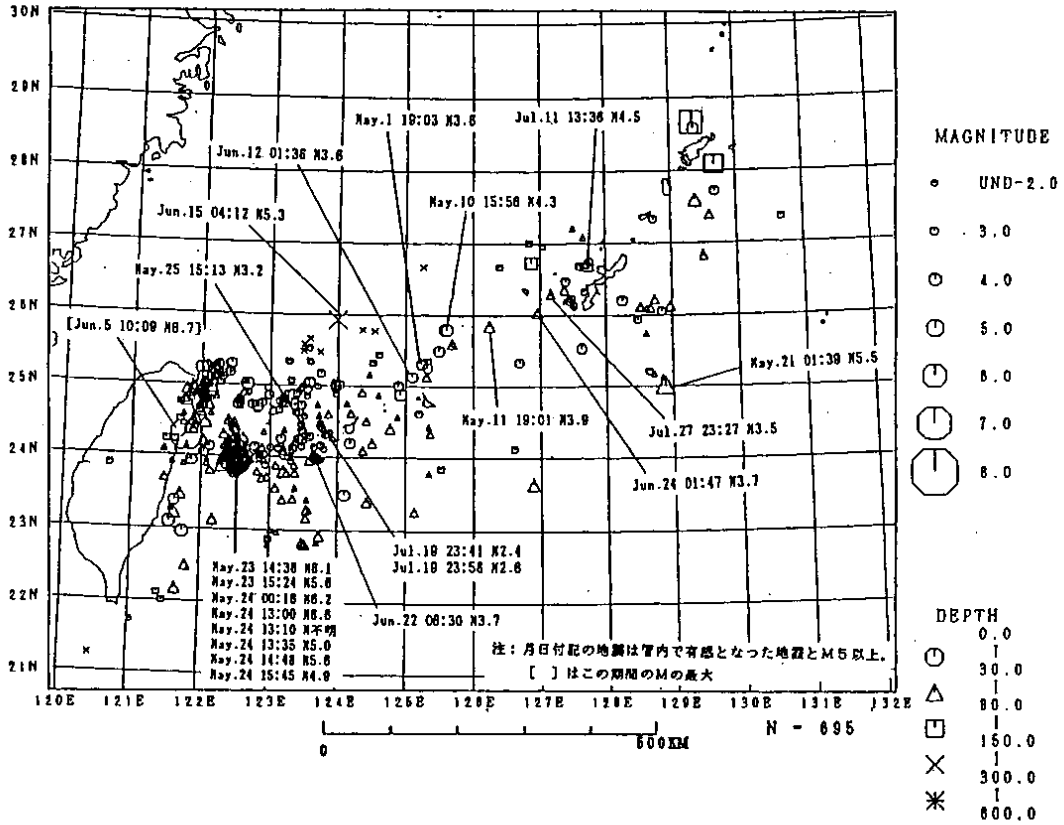
この期間、久米島付近での地震活動がやや活発で、久米島において計8回の有感地震を観測している。特に、久米島の北西約70kmの海域では、10月15日から16日にかけて地震が頻発し(第1図の に示す)、3回の有感地震を含め21個の震源が決定され、久米島で震度2などを観測した(最大規模M4.2)。同海域付近では、1980年3月3日にM6.7の地震が発生しており、久米島で震度3を観測している。

また沖縄島南方はるか沖では、5月21日01時39分、那覇の南東約180kmで発生した地震(M5.5)により、久米島で震度1を観測した。

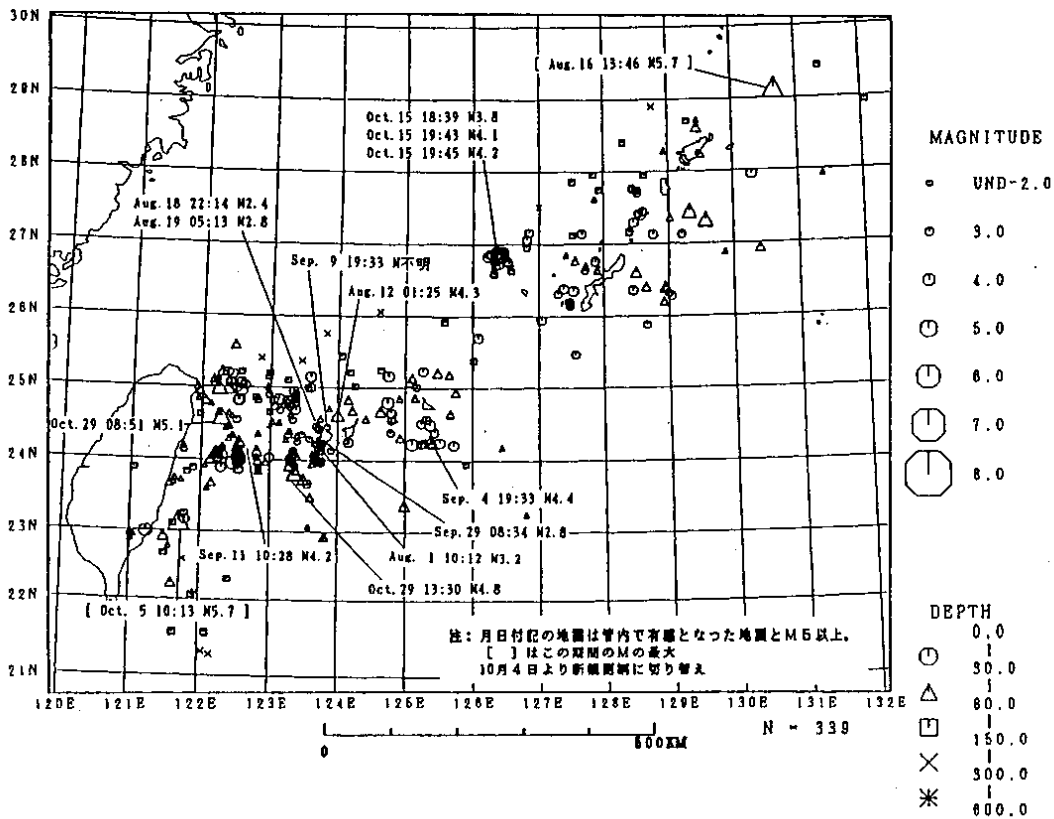
### (4) 宮古島近海の地震活動

この期間、4個の有感地震があった。特に9月4日19時33分、宮古島の南約60kmで発生した地震(M4.4)は、この海域での最大規模の地震で宮古島で震度1を観測した。

① (1994/5/1 0:0-->1994/7/31 24:0)



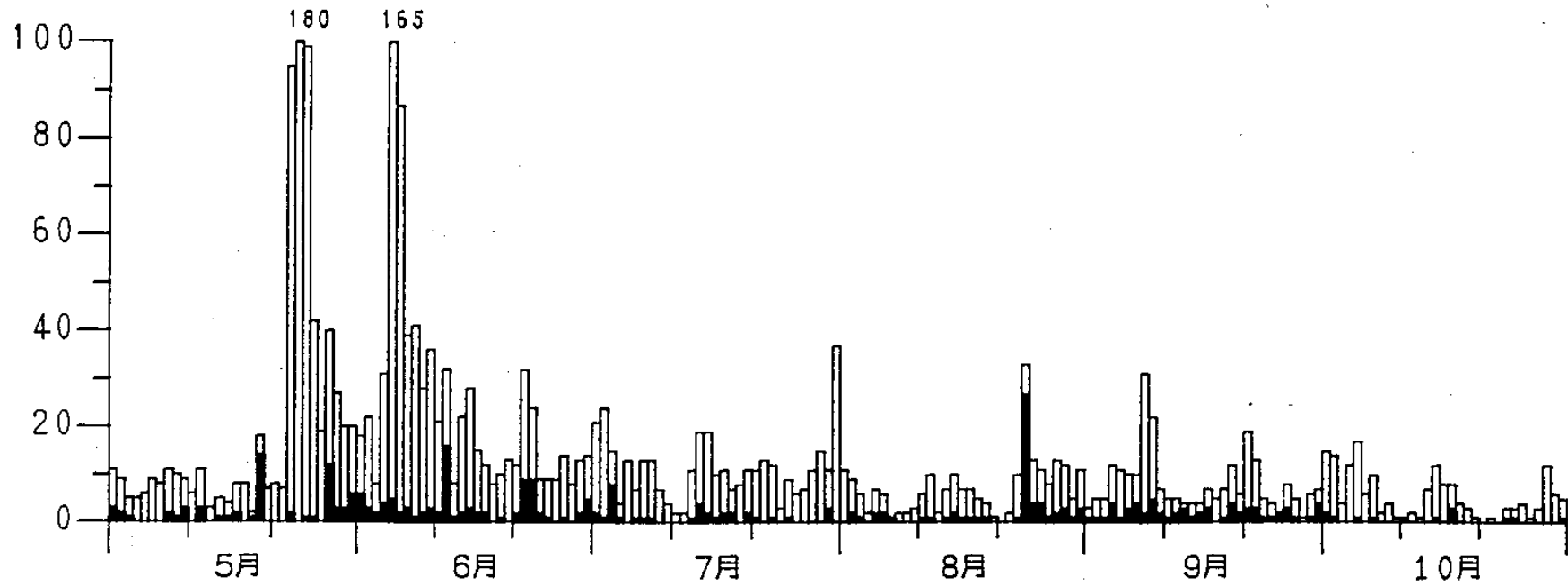
② (1994/8/1 0:0-->1994/10/31 24:0)



第1図 震央分布図 : 1994年5月~7月 : 1994年8月~10月

Fig. 1 Epicentral distribution. : May-July, 1994, : August-October, 1994.

与那国島における日別地震回数 (1994年)  
 S-P (全体)  $\leq 60$  秒, S-P (■)  $\leq 6$  秒

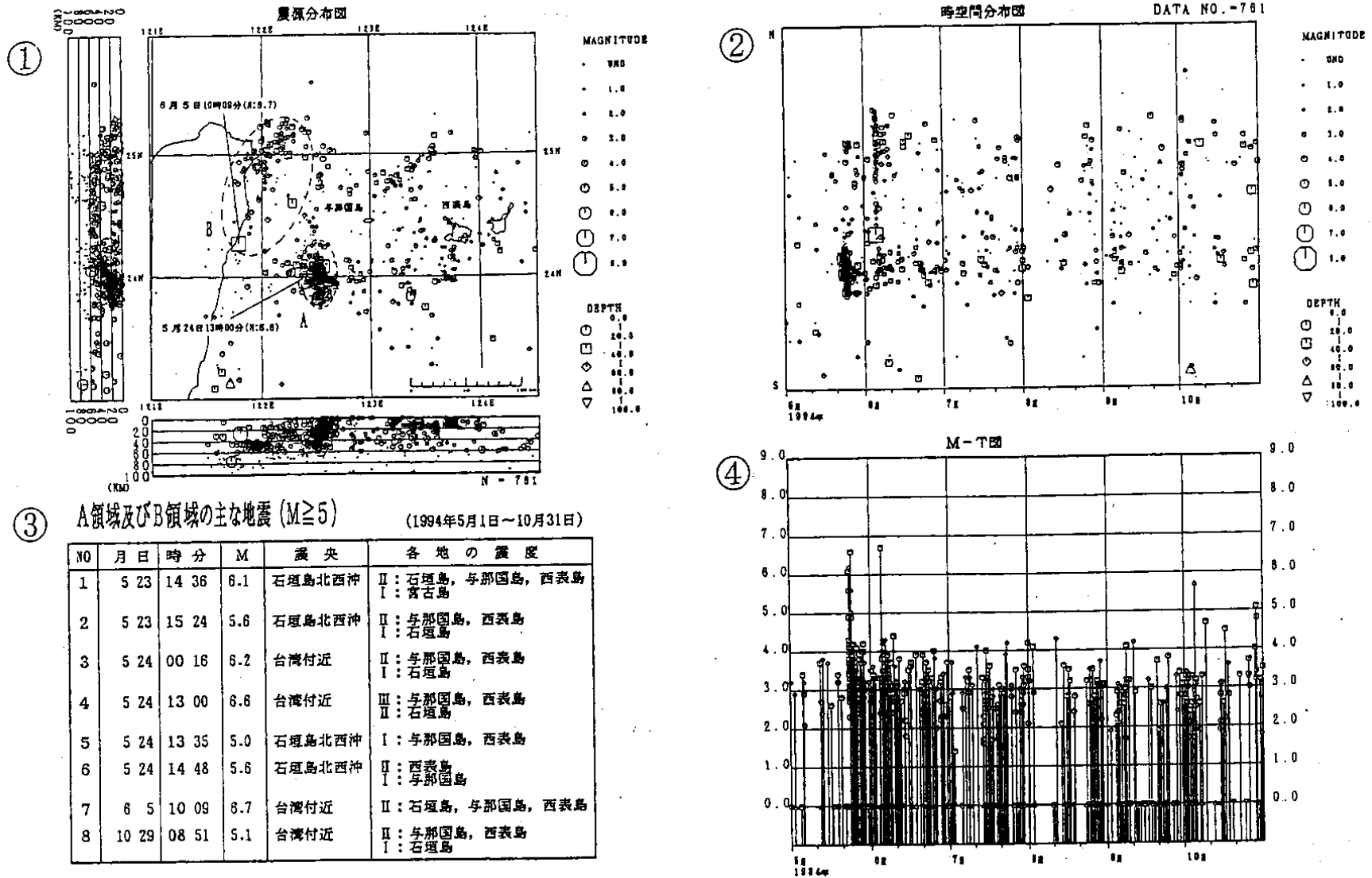


注：10月4日より新観測点に切り替え

第2図 与那国島測候所における日別地震回数 (1994年5月~10月)

Fig. 2 Daily number of earthquakes observed at Yonagunijima weather station (May-October, 1994).

1994/5/1 0:0-->1994/10/31 24:0

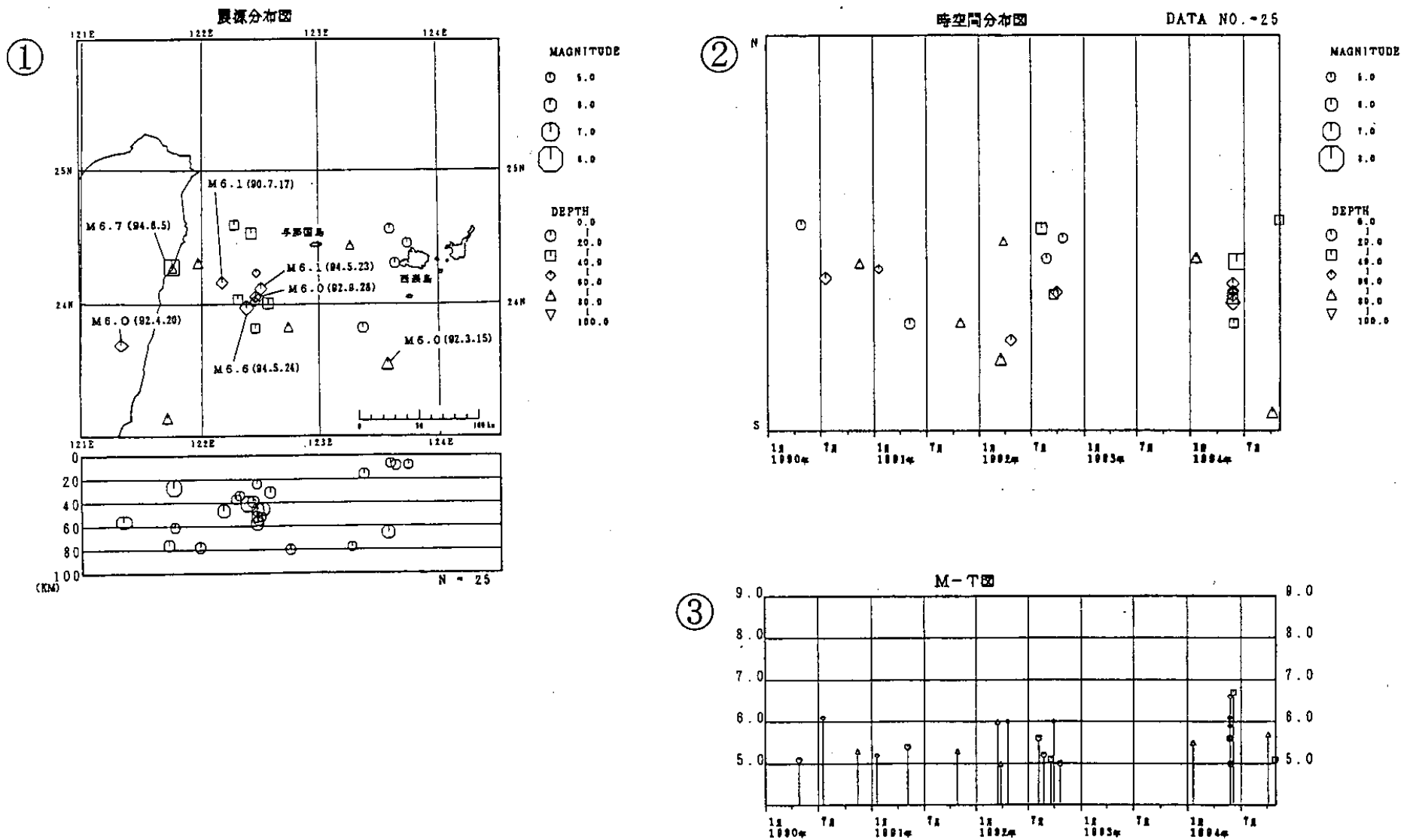


第3図 台湾付近の地震活動 (1994年5月~10月) : 震源分布図 : 時空間分布図 : 主な地震 (M  $\geq$  5) : M-T図

Fig. 3 Seismic activity near Taiwan (May-October, 1994).

: Hypocentral distribution, : Space-time plot, : Main earthquakes (M  $\geq$  5), : M-T diagram.

1990/1/1 0:0-->1994/10/31 24:0



第4図 台湾付近の地震活動(1990年1月~1994年10月) : 震源分布図 : 時空間分布図 : M-T図

Fig. 4 Seismic activity near Taiwan (January, 1990-October, 1994). : Hypocentral distribution, : Space-time plot, : M-T diagram.